

令和4年度石川県保険者協議会（第2回）議事録（案）

1 日 時 令和4年11月1日（火） 14時00分～15時54分

2 場 所 金沢市鞍月2丁目1番地  
石川県地場産業振興センター本館 3階 第3研修室

3 委員の総数、出席委員及び協議会の成立

(1) 委員総数 16名

(2) 出席委員数 14名

(3) 協議会の成立 過半数以上の委員の出席

4 出席委員

(1) 出席委員

北國新聞健康保険組合	菊地	晃
澁谷工業健康保険組合	西村	聡
北陸情報産業健康保険組合	梨野	昌美
全国健康保険協会石川支部	横本	篤
全国健康保険協会石川支部	井上	智恵美
全国健康保険協会石川支部	長谷川	一予
金 沢 市	松本	尚人
加 賀 市	北村	茂樹
か ほ く 市	北川	直紀
穴 水 町	谷口	天洋
石川県医師国民健康保険組合	南	善史
石川県後期高齢者医療広域連合	小崎	隆司
石川県健康福祉部	高橋	健司
石川県国民健康保険団体連合会	大畠	秀信

(2) 欠席委員

警察共済組合石川県支部	中川	一雅
石川県健康福祉部	木村	慎吾

5 オブザーバー

石川県医師会	牧本	和生
石川県歯科医師会	村戸	建一

石川県薬剤師会 藤原 秀範  
石川県看護協会 小林 千鶴  
石川県栄養士会 田中 弘美

## 5 議決した事項及び報告した事項、並びに賛否の数

### (1) 協議事項

令和5年度石川県保険者協議会事業計画（案）及び負担金（概算）について

出席委員14名の賛成で原案のとおり可決した。

## 6 議事の経過

### (1) 出席委員数報告、協議会成立の報告

#### 【事務局説明】

委員総数16名中過半数となる委員14名が出席し協議会が成立することを報告。

### (2) 協議事項

令和5年度石川県保険者協議会事業計画（案）及び負担金（概算）について

#### ①事業計画（案）について

#### 【事務局説明】

資料2 令和5年度石川県保険者協議会事業計画（案）により各事業計画について説明。

横本委員 データヘルス計画学習会に参加したが素晴らしい内容だった。学習会の中でデータ収集されているが、保険者によってデータの「ものさし」が若干違うので、是非「ものさし」の統一をお願いしたい。

県内保険者がデータを持ち寄り、石川県の医療費の特性や健康状態、地域差など見える化し、それに対して保険者としてどう提言していくかということが重要。データを集める段階から、データを分析し、医療機関に何を提言していくかを考える時期にきている。作業部会の付託ということも含め、提言させていただく。

事務局 データの「ものさし」が違うということについて、健診データは標準化されてきているが、課題はレセプトであり、疾病分類が揃わない。

各保険者のレセプトデータがまずどうなっているのか、そこから研究させていただかないと難しい。

精度の高いデータを集めてどう分析していくか、また作業部会のご意見を頂きながら検討していきたい。

横本委員 保健指導について、協会けんぽは半分以上が外部委託となっている。健診機関に健診当日に特定保健指導を始めさせていただくことは非常に有効性が高い。先日のデータヘルス計画学習会に予防医学協会が参加していたが、是非とも他の健診機関にも声がけいただき県全体に健診機関の特定保健指導が広がるようにしていただきたい。

事務局 当協議会の事業「特定健診・特定保健指導従事者研修会」は県医師会、県、協議会の三者共同で実施している。

この研修会に保健指導教材も紹介しており、県内医療機関や健診機関に参加いただいているが、今後も多く参加いただけるよう皆さまのご協力をいただきながら実施していきたい。

## 【承認】

### ②負担金（概算）について

#### 【事務局説明】

事業計画（案）に基づいて令和5年度石川県保険者協議会予算（概算）を作成。これに基づき、令和3年度の被保険者数（被扶養者含む）にて各医療保険者の負担金（概算）を算出した。令和5年度の予算の参考としていただきたい。

なお、算出の基礎となる令和4年度の被保険者数（被扶養者含む）については12月中に調査するので協力を依頼。

### (3) その他

特定健診・特定保健指導に係る情報提供

令和3年度特定健診受診率・特定保健指導実施率やデータヘルス計画学習会で収集したデータ等について資料2により事務局より紹介。

横本委員 疾病分類について、小分類だと石川県はがんが多いといっても一部のがんしか出ない。中分類、大分類で新生物として出していただくと、どの世代にどのがんが多いか分かると思うため検討をお願いしたい。

もうひとつ地域別について、国保は市町別になっているのでよく分かるが、協会けんぽも市町別にデータ提供できる。大きな保険者だけでもよいので、市町毎に集計できれば問題点がもう少し明確になるのではないかな。

事務局 県のヘルスアップ支援事業の中で協会けんぽより市町別のデータをいただいているが、他の被用者保険の方々においても、データ提供が可能か教えていただければ検討させていただきたい。

北川委員 かほく市は若い肥満の割合が高い状況。かほく市の国保運営協議会において、委員である歯科医師が歯と肥満の関係について話されていたが、それがすごく大きなことなのか説明いただけたら、ありがたい。

かほく市は来年、若い人と年配の方の歯科検診の年齢を拡充しようと考えており、市長へ説明できるようもう少しこの場で教えていただけたらと思う。

村戸副会長 歯科と肥満に関わる病気について、歯周病が糖尿病に大きく関わってくると言われている。

治療して歯周病を良くしていくとHbA1Cの数値も下がってくると言われている。資料1の特定健診・特定保健指導従事者研修会について、私ども歯科医師会理事の江尻から歯の健康に関する保健指導のポイントについてお話しさせていただいている。

横本委員 石川は歯科医療費が低い。皆さん歯医者にかかっていないということ。だからといって歯が健康なわけではなく歯周病など進行している可能性が非常に高い。

企業へ回り歯周病検査をすると何人かに一人は陽性反応が出る。潜在的な歯周病を持っている方が非常に多いのは間違いない。是非ともかほく市も歯科の健診をすすめて頂きたい。

北川委員 来年度はわずかだが年齢の拡充を考えている。

また、かほく市は健診で500円のワンコインの加入者負担をとっているが、共済組合だと加入者の負担は無い。加入者の負担と受診率は関係があるのか。

事務局 健診体制と受診率の関係については、県の循環器部会で分析されたことがあり、自己負担を軽くするなど制度を変えた際は、その翌年確かに受診率は上がるが長期的にみると無料だから高いとか、そこは難しかったように記憶している。

横本委員 データは変わらないと思う。協会けんぽでは生活習慣病健診は1人当たり7千円負担いただく。それを来年は2千円ほど安くする。これで受診率が上がることをすごく期待している。健診対象者のニーズを汲み取ることも大事だと思うが、負担を減らすことも非常に大事なことだと思う。

横本委員 特定保健指導の民間委託に係る調査について、評価とはどういうことをすることが評価なのか。

事務局 初回面接から最後の評価まで継続がどれだけか、保健指導した人がどれだけ改善したか。特定健診・保健指導の第4期に向けてもアウトカム評価が全面にでてくるのでそこが最終的にはターゲットと思っている。

横本委員 我々の回答で、ベネフィット・ワンは524件で評価無しとあるが、対象者それぞれについての生活改善状況等は評価している。また、JCHOなどの健診機関も初回面談がある。

データが不完全だったため補足させていただいた。

事務局　こちらについては、これから調査させていただくため、  
またご協力いただきたい。

7 閉 会　15時54分